

- 問1 世界地図上の北アフリカ地域に位置し、ナイル川流域を中心に発展してきた国があります。この国の歴史的背景と現代の産業の特徴を組み合わせた説明として、最も適切なものを選択してください。 (2017年 東京都公立入試 類似)
1. イギリスからの独立後、スエズ運河を国有化した歴史を持ち、現在は石油・天然ガスの資源に恵まれている。
 2. 地中海と紅海を結ぶ運河を建設してイギリスから独立し、現在は世界最大の綿花輸出国となっている。
 3. 19世紀までオスマン帝国の支配を受けていたが、独立後は豊富な石炭資源を背景に重化学工業が発展した。
 4. イギリスの支配から独立した後、一貫して農業中心の経済を維持しており、鉱産資源の産出はほとんどない。
- 問2 アフリカの原油産出国において、国内での原油の生産量が安定しているにもかかわらず、年によって国の輸出総額が大幅に変動することがあるのはなぜですか。その理由として最も適切な説明を選びなさい。 (2025年 岩手県公立入試 類似)
1. 輸出総額で高い割合を占める原油の金額が、国際価格の動向に大きく影響を受けるから。
 2. 輸出相手国の通貨価値が毎年激しく変動し、為替レートが不安定になるから。
 3. 国内で消費される原油の割合が、各年の気候の変化によって激しく変動するから。
 4. 原油を運搬するための船の運賃が、毎年国際的な協定によって決定されるから。
- 問3 コーヒー豆の国際価格が年によって激しく上下している状況において、輸出の多くをコーヒー豆などの特定の農産物に頼っている国々が、経済を安定させるために取り組むべき対策として最も適切なものはどれですか。 (2022年 千葉県公立入試 類似)
1. 国際価格の変動による影響を避けるため、貿易を制限して国内ですべての生活物資をまかなう自給自足へ移行する。
 2. 産業の多角化を進めて輸出する品目を増やし、特定の製品の価格変動が国全体に与える影響を分散させる。
 3. 特定の農産物の生産量をさらに増やして輸出を集中させ、国際市場でのシェアを独占して価格を操作する。
 4. 農作物の国際価格が下落した際に不足する輸出額を補うため、工業製品の輸入を大幅に増やして国内市場を活性化させる。
- 問4 アフリカ大陸の南部に位置するボツワナでは、輸出額の約8割をダイヤモンドという特定の鉱産資源が占めています。このように、少数の農産物や資源の輸出に経済が強く依存している構造を何といいますか。 (2025年 北海道公立入試 類似)
1. 加工貿易
 2. 持続可能な経済
 3. モノカルチャー経済
 4. ブランテーション
- 問5 北アフリカの大部分は降水量が極めて少ない砂漠気候に属していますが、ナイル川流域では大規模な農業が行われ、多くの人口を支えています。この地域で農業や生活が可能となっている背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 広島県公立入試 類似)
1. 乾燥に強い作物を選び、雨が降った時だけ一時的に流れる「ワジ（枯れ川）」の水のみを頼りに栽培しているから。
 2. 遠く離れた湿潤な地域から流れてくる外来河川の水を、大規模な灌漑施設によって農地に供給しているから。
 3. 地中海沿岸と同じ地中海性気候に属しており、冬の間に降る雨をダムに貯めて利用しているから。
 4. 赤道直下の熱帯雨林を流れるコンゴ川から、砂漠地帯まで地下水路を通じて大量の水を運んでいるから。
- 問6 アフリカ大陸の諸国を比較した統計資料において、大陸の最南端に位置し、人口が約5740万人と示されている国家があります。この国の地理的・経済的特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2022年 岡山県公立入試 類似)
1. 地中海に面しており、古代文明の遺跡が多く残るほか、ナイル川の治水によって農業が行われている。
 2. 国土の中央を赤道が通過しており、広大な熱帯雨林と世界第2位の流域面積を持つ河川が流れている。
 3. 金や白金（プラチナ）などの鉱産資源が豊富で、アフリカの中でも工業化が著しく進んでいる。
 4. カカオの生産量が世界有数であり、特定の農産物の輸出に頼るモノカルチャー経済の傾向が強い。
- 問7 アフリカ大陸のサハラ砂漠南縁に位置し、わずかな草木が生える半乾燥地帯で、近年急速に砂漠化が進んでいる地域の名称として正しいものを選びなさい。 (2025年 沖縄県公立入試 類似)
1. サバナ
 2. サヘル
 3. パンパ
 4. セルバ
- 問8 アフリカ大陸の北東端に位置し、北は地中海、東は紅海に面している国の名称として正しいものを選択してください。 (2020年 和歌山県公立入試 類似)
1. ナイジェリア
 2. ケニア
 3. エジプト
 4. 南アフリカ共和国
- 問9 アフリカ大陸南端に位置するある国では、年間約59万台の自動車が生産され、約55.6万台が販売されています。豊富な地下資源を鉱山から港へ輸送するために自動車が多用されている、この国の名称として正しいものはどれですか。 (2020年 東京都公立入試 類似)
1. ナイジェリア
 2. 南アフリカ共和国
 3. エジプト
 4. アルジェリア
- 問10 アフリカやラテンアメリカの国々の中には、コーヒー豆や特定の鉱産資源など、限られた品目の輸出が国内経済に占める役割が非常に大きい国が見られます。このような、特定の一次製品の輸出に強く依存している経済構造を何と呼びますか。その名称と特徴として正しいものを選びなさい。 (2026年 岡山県公立入試 類似)
1. 国内の消費を自国の生産で全てまかない、輸出入を制限する自給自足経済
 2. 特定の輸出品目の割合が非常に高く、経済的依存が強いモノカルチャー経済
 3. 多くの種類の工業製品をバランスよく輸出し、価格変動のリスクを分散させた多角化経済
 4. 原料を輸入し工業製品を輸出することで、高度な技術力を活かす加工貿易
- 問11 アフリカの経済発展を支えるための基盤整備において、先進国などから行われている道路や水道といった公共施設の建設・整備に関する支援のあり方として、適切なものはどれですか。 (2021年 鳥取県公立入試 類似)
1. 外国資本を一切受け入れずに自国の資金のみで行う公共事業
 2. 国際社会からの干渉を避けるために実施される、輸出入の全面禁止措置
 3. 特定の資源を独占することを条件とした、見返りを求めない軍事支援
 4. 先進国からの技術支援や開発援助を活用したインフラ整備
- 問12 アフリカ諸国の経済統計において、ナイジェリアでは輸出総額の約82%を原油が占め、ボツワナでは輸出総額の約88%をダイヤモンドが占めている状況があります。このような少数の一次産品に依存する経済構造が抱える問題点として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 山形県公立入試 類似)
1. 国際的な取引価格の変動により、国家の収入が大きく左右され、経済が不安定になる。
 2. 農産物の輸出を増やすことで、国内の食料自給率が常に100%を超えるようになる。
 3. 高度な技術を要する工業製品の輸入が禁止され、国内の産業が発展しなくなる。
 4. 他国との関税が撤廃されるため、近隣諸国との間で経済格差が完全になくなる。
- 問13 サヘル地域では、過放牧や過耕作によって土地が痩せ、砂漠化が進行しています。こうした環境の変化がこの地域の社会に与えている深刻な影響として、最も適切なものを選びなさい。 (2025年 沖縄県公立入試 類似)
1. 農作物や家畜の生産が困難になることによる、慢性的な食糧不足
 2. 外来種の流入による、アマゾン川流域で見られるような生態系の破壊
 3. 主要な輸出資源である化石燃料の枯渇による、国家経済の破綻
 4. 急速な工業化の進展による、二酸化炭素の排出量増大と大気汚染

答え合わせ・解説

問1	答え 1 イギリスからの独立後、スエズ運河を国有化した歴史を持ち、現在は石油・天然ガスの資源に恵まれている。	エジプトの歴史と産業に関する複合的な理解を問う問題です。エジプトは1922年にイギリスから独立した後、1956年にスエズ運河を国有化して自国の管理下に置きました。これは地政学的に極めて重要な出来事です。また、エジプトの現代産業においては、ナイル川流域の農業だけでなく、近年発見・開発が進んでいる石油や天然ガスが経済成長の大きな柱となっており、工業化の原動力にもなっています。
問2	答え 1 輸出総額で高い割合を占める原油の金額が、国際価格の動向に大きく影響を受けるから。	原油のような一次産品の輸出割合が高い国では、自国の生産量が一定であっても、世界市場での原油の国際価格の変動によって輸出金額が大きく左右されます。そのため、国全体の輸出総額が直接影響を受けることになります。
問3	答え 2 産業の多角化を進めて輸出する品目を増やし、特定の産品の価格変動が国全体に与える影響を分散させる。	モノカルチャー経済からの脱却には、産業の多角化（ダイバーシフィケーション）が不可欠です。農業だけでなく工業を育成したり、複数の輸出作物を育てたりすることで、一つの品目の国際価格が暴落しても、国全体の輸出額が受けるダメージを抑え、安定した国家予算の編成が可能になります。特定の品目へのさらなる集中は、かえってリスクを高めることになります。
問4	答え 3 モノカルチャー経済	アフリカの国々に多く見られる、特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼り切った経済体制を指します。かつての植民地支配の影響で、宗主国が必要とする特定の産品のみを生産する仕組みが整えられたことが背景にあります。大規模農園を指す「プランテーション」と混同されやすいですが、こちらは生産体制を指す用語であり、経済構造全体を指す場合はモノカルチャー経済と呼びます。
問5	答え 2 遠く離れた湿潤な地域から流れてくる外来河川の水を、大規模な灌漑施設によって農地に供給しているから。	ナイル川は、赤道付近の降水量の多い地域やエチオピア高原を水源としているため、周囲が砂漠であっても水が枯れることはありません。この豊富な水を灌漑によって利用することで、降水に頼らない農業が可能となっています。選択肢にあるコンゴ川はアフリカ中部を流れる河川であり、地理的条件が異なります。また、地中海性気候はアフリカ大陸の北端や南端に限られた気候区です。
問6	答え 3 金や白金（プラチナ）などの鉱産資源が豊富で、アフリカの中でも工業化が著しく進んでいる。	アフリカ大陸の南端に位置する南アフリカ共和国は、金やダイヤモンド、白金、クロムといった希少な鉱産資源の産出地として有名です。これらの資源を基盤として、アフリカ諸国の中では早い段階から工業化が進みました。統計上でも、周辺国と比較して大きな人口規模と高い経済水準（国内総生産）を有していることが特徴です。
問7	答え 2 サヘル	アフリカ大陸のサハラ砂漠の南縁に沿って帯状に広がる地域はサヘルと呼ばれます。アラビア語で「縁（ふち）」を意味するこの地域では、もともとわずかな植生がありましたが、近年は砂漠化が深刻な問題となっています。
問8	答え 3 エジプト	アフリカ大陸の北東部に位置するこの国は、北を地中海、東を紅海に囲まれています。アジア大陸と接するシナイ半島を有しており、地理的にアフリカとアジアを結ぶ重要な位置にあります。他の選択肢のうち、南アフリカ共和国は大陸の南端、ナイジェリアは西部のギニア湾沿い、ケニアは東部のインド洋沿いに位置しています。
問9	答え 2 南アフリカ共和国	アフリカ大陸の南端に位置する南アフリカ共和国は、金やプラチナ、ダイヤモンドといった地下資源が極めて豊富な国です。これらの資源を輸出港まで運搬するための物流網が必要とされたことから自動車産業が発達しました。現在はアフリカ最大級の自動車生産・販売市場となっており、世界的な生産拠点としての地位を確立しています。
問10	答え 2 特定の輸出品目の割合が非常に高く、経済的依存が強いモノカルチャー経済	特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼る経済構造を「モノカルチャー経済」と呼びます。低緯度帯に位置する発展途上国によく見られ、輸出総額における特定の品目の割合が極端に高いことが特徴です。これにより、国際価格の変動がその国の経済全体を左右することになります。
問11	答え 4 先進国からの技術支援や開発援助を活用したインフラ整備	経済発展のためには、物流を支える道路や橋、人々の生活や産業を支える電気・水道といったインフラの整備が不可欠です。アフリカの多くの国々では、自国の資金や技術だけでは対応が難しい場合に、先進国や国際機関からの開発援助、および高度な専門知識を伴う技術支援を受け入れることで、発展の基盤作りを進めています。
問12	答え 1 国際的な取引価格の変動により、国家の収入が大きく左右され、経済が不安定になる。	少数の資源や作物に頼るモノカルチャー経済では、その産品の国際価格が暴落した際に国全体の財政が大きな打撃を受けます。これを克服するため、多くの国で産業の多角化（他の工業などの育成）が目指されています。
問13	答え 1 農作物や家畜の生産が困難になることによる、慢性的な食糧不足	砂漠化が進むと、農作物の栽培や家畜の飼育ができる土地が減少します。その結果、急増する人口を支えるだけの食糧を確保できなくなり、サヘル地域の国々では慢性的な食糧不足や飢餓が深刻な課題となっています。これは環境問題が人々の生存を脅かす社会問題へとつながっている事例です。